

(図画工作) 小委員会委員長



(図画工作) 小委員会委員長

図画工作科の目標について	
【教科の目標】 表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。 (2) 造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 (3) つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。	
【学年・領域等の目標など】 [第1学年及び第2学年] (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して気付くとともに手や体全体の感覚などを働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。 (2) 造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考え、楽しく発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 (3) 楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする態度を養う。 [第3学年及び第4学年] (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して分かつとともに、手や体全体を十分に働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。 (2) 造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方などについて考え、豊かに発想や構想をしたり、身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 (3) 進んで表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。 [第5学年及び第6学年] (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を活用し、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。 (2) 造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 (3) 主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。	

【参考】

- 目標の改善目標は、次のような視点を重視して改善を図る。

ア 教科の目標

- ・生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力の育成を一層重視することを示す。
- ・育成を目指す資質・能力を、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱で整理して示す。
- ・図画工作科の特質に応じた物事を捉える視点や考え方である「造形的な見方・考え方」を働かせることを示す。
- ・育成を目指す資質・能力の三つの柱のそれぞれに「創造」を位置付け、図画工作科の学習が造形的な創造活動を目指していることを示す。

イ 学年の目標

- ・育成を目指す資質・能力を、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱で整理して示す。

○ 標準授業時数

第1学年－68単位時間	第2学年－70単位時間	第3学年－60単位時間
第4学年－60単位時間	第5学年－50単位時間	第6学年－50単位時間

様式 3

番 号 観 点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教 科 書 名
	9・開隆堂	第1,2学年 第3,4学年 第5,6学年	図工・105, 図工・106 図工・305, 図工・306 図工・505, 図工・506	ずがこうさく1・2上 わくわくするね、ずがこうさく1・2下 みつけたよ 図画工作3・4上 できたらいいな、図画工作3・4下 力を合わせて 図画工作5・6上 心をひらいて、図画工作5・6下 つながる思い
取 扱 内 容 （学 習 指 導 要 領 の 総 則 及 び 各 教 科 、 各 学 年 の 目 標 、 内 容 等 ） 、 内 容 の 構 成 ・ 排 列	○ 造形遊びをする活動については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1,2学年～ 砂や落ち葉に触れながら感じたことを行ったり、紙をねじったり、さいたりすることを通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう活動 第3,4学年～ ビニルに空気を入れつなげたり、段ボールの切り方や組み合わせ方を工夫したりすることを通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう活動 第5,6学年～ 場所の形や使われ方を捉えて変身させたり、光と水のよさを生かし、組み合わせで表したりすることを通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう活動			
	○ 絵や立体、工作に表す活動については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1,2学年～ 絵や指を使った描き方を工夫して絵に表したり、形や色、紙の貼り方を工夫しておめんを作ったりすることを通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう活動 第3,4学年～ 色々な布の形や色から作りたいものを考えたり、材料に光を通した感じから、作りたいランプを考えたりすることを通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう活動 第5,6学年～ 季節を感じて表したいことや表し方を考えたり、液体ねん土で白くした形から表したいことを考えたりすることを通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう活動			
	○ 鑑賞する活動については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1,2学年～ 友達の描いた好きなものを見て楽しんだり、たからものの形や色などに気付き、大切にしている理由について友達と交流したりすることを通して、面白さや楽しさを感じ取る活動 第3,4学年～ 作品に描かれた生き物から想像を広げてお話を考えたり、作品の形や色から感じ取ったことについて、互いの見方や感じ方のよさや違いを味わったりすることを通して、面白さや楽しさを感じ取る活動 第5,6学年～ 墨や筆の色々な技から作品のよいところを考えたり、作品に描かれている町の様子から色々なことを想像して、見方や感じ方を深めたりすることを通して、面白さや楽しさを感じ取る活動			
	○ 【共通事項】については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1,2学年～ 身の周りにあるでこぼこを探してこすり出したり、のびした絵の具の形や色から表し方を考えたりすることを通して、形や色などを基に自分のイメージをもつ活動 第3,4学年～ 影の形から表したいことを考えたり、木の触感から感じたイメージの表し方を考えたりすることを通して、形や色などを基に自分のイメージをもつ活動 第5,6学年～ 人の動きや形を捉えて表し方を工夫したり、あったらいいなと思う新製品を考え、協力してアイデアを考え表し、楽しんだりすることを通して、形や色などを基に自分のイメージをもつ活動			
	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 第1,2学年～ 「あなでつながる二つの世界」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、表と裏の二つの世界を考え、友だちと話し合い、作品を交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動			

	第3,4学年～ 「みんなで作ろうねん土ランド」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、どんな作品にしたいのかを考え、友だちと話し合い、アイデアを交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動 第5,6学年～ 「学校おすすめガイド」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、学校のおすすめしたいものを考え、友だちと話し合い、学校の色々なよさを交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動 ○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 第1,2学年～ 箱と箱を組み合わせて立体に表す活動、身近な自然を材料に使って造形遊びをする活動など、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、発展的に学習できるような工夫 第3,4学年～ 枝を材料に使った造形遊び、身の周りで出会う花を絵に表す活動など、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、発展的に学習できるような工夫 第5,6学年～ 学校のお気に入りの場所を絵に表す活動、ビニルひもを使った造形遊びをする活動など、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、発展的に学習できるような工夫
使用上の配慮等	○ いきいきと活動する児童の姿の写真を掲載したり（全学年）、地域の伝統文化や材料などを生かした造形活動を取り上げた「みんなのギャラリー」を掲載したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 「図画工作を学ぶ皆さんへ」を設けたり（全学年）、「未来へつながる図画工作」を設けたり（第5,6学年）するなど、児童が主体的に取り組むことができる工夫がなされている。 ○ 題材ごとに三つの育てたい資質・能力を示した「学習のめあて」を掲載したり（全学年）、カラーユニバーサルに配慮したり（全学年）するなど、使用上の便宜が図られているとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、材料用具の使い方や作品動画を活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。
その他	※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式 3

番 号 観 点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	116・日文	第1,2学年 第3,4学年 第5,6学年	図工・107, 図工・108 図工・307, 図工・308 図工・507, 図工・508	ずがこうさく1・2上 まるごとたのしもう、ずがこうさく1・2下 まるごとたのしもう 図画工作3・4上 ためす見つける、図画工作3・4下 ためす見つける 図画工作5・6上 わたしとひびき合う、図画工作5・6下 わたしとひびき合う
取 扱 内 容 （学 習 指 導 要 領 の 総 則 及 び 各 教 科 、 各 学 年 の 目 標 、 内 容 等 ） 、 内 容 の 構 成 ・ 排 列	○ 造形遊びをする活動については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1,2学年～ 砂や土に触れながら感じたことを行ったり、細い紙を切ってつなげたりすることを通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう活動 第3,4学年～ 段ボールに切り込みを入れて組み立てたり、身近な材料に光をあて、影の形を組み合わせてたりすることを通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう活動 第5,6学年～ 身近な場所にある特徴を捉えてつくりかえたり、雪を固めて積み上げるなど自然の特徴を捉えたりすることを通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう活動 ○ 絵や立体、工作に表す活動については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1,2学年～ 紙を破いてできた形を並べ絵に表したり、楽しかったことや頑張ったことをねん土で表したりすることを通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう活動 第3,4学年～ 用具を使って切り出したねん土を組み合わせてたり、彫刻刀で板を彫った線や形から表したいことを考えたりすることを通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう活動 第5,6学年～ 電動のこぎりを使い自由に切った板の形を組み合わせてたり、材料の質感を感じながら組み合わせたりすることを通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう活動 ○ 鑑賞する活動については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1,2学年～ 身の回りの自然や身近な物の触感を味わい言葉で表現したり、身の回りの草花を見つけ会話を想像し交流したりすることを通して、面白さや楽しさを感じ取る活動 第3,4学年～ 身近な土の色や触感を感知取ったり、身の回りの形や色を写真に撮影し、形や色のよさを感じ取ったり交流したりすることを通して、面白さや楽しさを感じ取る活動 第5,6学年～ 友だちの作品や考えに触れ自分の思いを伝えたり、身の回りにある繰り返しの模様を見てよさや美しさについて話し合ったりすることを通して、面白さや楽しさを感じ取る活動 ○ 【共通事項】については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1,2学年～ 紙を折ったり切ったりして紙を立たせたり、紙でつくった形を写してできた形や色を楽しんだりすることを通して、形や色などを基に自分のイメージをもつ活動 第3,4学年～ 紙の表と裏に絵を描き、紙を立ち上がらせたり、のこぎりを使って切った木の形を組み合わせて立体に表したりすることを通して、形や色などを基に自分のイメージをもつ活動 第5,6学年～ 箱に穴を開け暗い中に差し込む光から想像する世界を表したり、今日的な社会問題を踏まえた未来の町づくりを計画し模型で表したりすることを通して、形や色などを基に自分のイメージをもつ活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 第1,2学年～ 「カラフルいろみず」の題材において、学習課題を設定し見通しをもたせるとともに、色水を使いながらしてみたいことを考え、友だちと話し合い、色のつくり方を交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動 第3,4学年～ 「これでかきたい」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせ			

	るとともに、用途に合わせた用具の使い方を考え、友だちと話し合い、用具の使い方を交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動 第5, 6学年～ 「自然を感じるすてきな場所」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、自然の材料の形や色の特徴を考え、場所をどのようにつくりかえるかを交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動 ○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 第1, 2学年～ 砂や土の造形遊び、身近な自然を観察する活動など、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、発展的に学習できるような工夫 第3, 4学年～ ひもを使った造形遊び、段ボールを使った立体に表す活動など、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、発展的に学習できるような工夫 第5, 6学年～ 日常的に使用する道具に形や色を施す工作や、自然を感じる造形遊びの活動など、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、発展的に学習できるような工夫
使用上の配慮等	○ 授業での児童の表情や試行錯誤する情景写真を掲載したり（全学年）、全国のさまざまな造形活動や美術館の取組、伝統工芸、美術作品などを掲載したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 「教科書の使い方」を設けたり（全学年）、「図画工作での学びをふり返ってみよう」を設けたり（第5, 6学年）するなど、児童が主体的に取り組むことができる工夫がなされている。 ○ 題材ごとに三つの育てたい資質・能力を示した「学習のめあて」を掲載したり（全学年）、カラーユニバーサルに配慮したり（全学年）するなど、使用上の便宜が図られているとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、材料用具の使い方や作品動画を活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。
その他	※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

＜図画工作科の具体的な調査項目＞

◎調査項目

- ① 題材（「絵や立体、工作に表す活動」、「造形遊びをする活動」、「鑑賞する活動」）ごとのページ数及び総ページ数
- ② 日本の文化や伝統について取り上げているページ数
- ③ 北海道とかかわりのある内容（北海道に関する作品、図、画像等）を取り上げている箇所数

◎調査項目にした理由

- ① 学習指導要領に示されている表現及び鑑賞の内容を適切に指導することが求められていることから、題材ごとや全体としての分量について把握する必要があるため。
- ② 我が国の美術や文化に関する指導を一層充実することが求められていることから、美術文化の継承と想像への関心を高めるための内容について、把握する必要があるため。
- ③ 児童が興味・関心をもって学習することができるよう地域の実態などを生かした指導をすることが求められていることから、北海道にかかわる内容等について把握する必要があるため。

様式 5

※調査項目の数字が網掛けになっている項目は、様式 6 にデータを掲載していることを示す。

調査項目			発行者	開隆堂			日文		
				第1, 2学年	第3, 4学年	第5, 6学年	第1, 2学年	第3, 4学年	第5, 6学年
①	題材（「絵や立体、工作に表す活動」、「造形遊びをする活動」、「鑑賞する活動」）ごとのページ数及び総ページ数	絵や立体、工作	72	72	68	62	58	68	
		造形遊び	16	12	8	17	12	10	
		鑑賞	20	24	36	12	12	8	
		総ページ数	130	130	134	132	128	136	
		前回の総ページ数	112	112	112	130	128	128	
		増減	16%	16%	19%	1%	0%	6%	
②	日本の文化や伝統について取り上げているページ数		2	5	10	0	2	9	
③	北海道とかかわりのある内容（北海道に関する作品、図、画像等）を取り上げている箇所数		1	2	1	0	0	5	

様式 6

様式 5 の調査項目③「北海道とかかわりのある内容」の具体的な内容

者	学年	教科書の構成（該当ページ）	取扱い方	タイトル・主な内容
開 隆 堂	1 ・ 2	みんなのギャラリー（上 p 57）	写真	おおきなこどもにんぎょう（北海道 札幌市）
	3 ・ 4	つながるぞうけい（下 p 54）	写真	スライドマウンテン（北海道札幌 市）
		みんなのギャラリー（下 p 57）	写真	雪の世界い産（北海道札幌市）
	5 ・ 6	形の中に入ってみると（下 p 33）	写真	安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ 美唄（北海道）
日 文	5 ・ 6	けずって見つけたいい形（上 p 51）	写真	妙夢（札幌駅）
		美術館へ行こう（上 p 57）	写真	ハロー！ミュージアム（札幌芸術の 森美術館）
			QR	民族共生象徴空間ウポポイ
		ミニ・アートカード（上 p 70）	カード	糠平湖のアイスバブル（北海道）
		もようから見つけて（下 p 40）	写真	アットゥシ（公益財団法人アイヌ民族 文化財団蔵）